

かていでのがくしゅうのしかた 1ねんせい

1 おんどく

- いま べんきょうしてる ところを、なんかい よむか じぶんで きめて、こえをだして よみましょう。
(・まちがえずに・てんや まるに きをつけて・はっきりと)
- れんしゅうを おうちの ひとに きいて もらいましょう。
- よんだら、おんどくカードに よんだ しるしをつけて もらいましょう。



2 もじの れんしゅう

- ただしいしせい、ただしいえんぴつの もちかたで、ゆっくり ていねいにかきましょう。
- ひらがなや かたかな、ならった かんじを、ひつじゆんに きをつけて ノートに れんしゅう しましょう。(よみがなも つけましょう。)
- しりとりにや ことばあつめを しながら、かいて みましょう。
- きょうかしよの ことばや ぶんを ししやしましょう。



3 にっき

- かたかなの ことばや ならった かんじをつかって、みじかいぶんをつくりましょう。(くつつきの 「は」「へ」「を」に きをつけて)
- おもったことや きがついた ことをいれて、あそんだことや たのしかった ことを かきましょう。
- てんや まるを ただしく つかって、かきましょう。
- かきおわったら、いちど、よんで みましょう。



4 どくしよ

- ものがたりや いろいろな しゆるいの ほんを よみましょう。

5 けいさんれんしゅう

- 10までの かずを かく れんしゅうを しましょう。
- あわせて10になる かずを かきましょう。
- たしざんや ひきざんの れんしゅうを しましょう。
(けいさん カードも して みましょう。)